

SURVEY REPORT 2026

外国人と出会える マッチングアプリに関する 総合実態調査2026

在日外国人の現状から安全対策まで、
出会いの実効性をデータで解明

THE SINGLE編集部

実施月：2026年2月

公的データ出典：

出入国在留管理庁・警察庁・厚生労働省・総務省統計局（各最新公表値）

調査概要

基本情報

📄 レポート名称

外国人と出会えるマッチングアプリに関する総合実態調査2026

🏢 調査主体

THE SINGLE編集部

👤 調査対象

マッチングアプリで外国人と会ったことのある日本在住の男女

📊 調査方法・有効回答数

オンライン調査 / 100名

📅 実施月

2026年2月

♥️ 1ヶ月以内出会い達成率

68%

高い即効性を確認

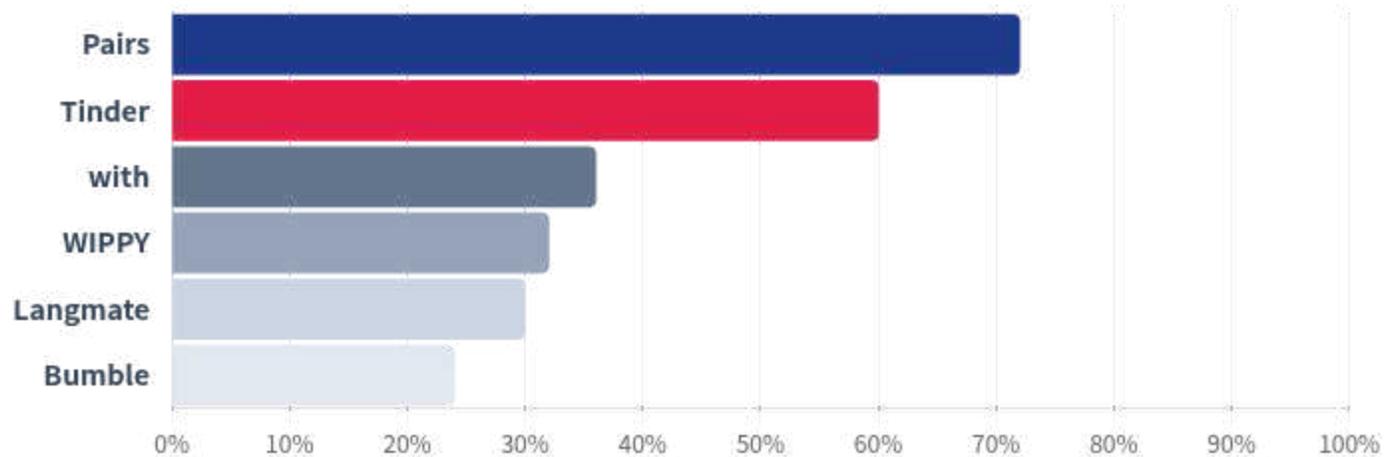
🔍 検索条件（国籍・言語）絞り込み

95%

出会いの必須条件

📊 上位利用アプリ（外国人と出会えた人の利用率・複数回答）

N=100



第1章 | 在日外国人の現状

在留外国人数（2025年6月末）

3,956,619人 **↑5.0% 増**

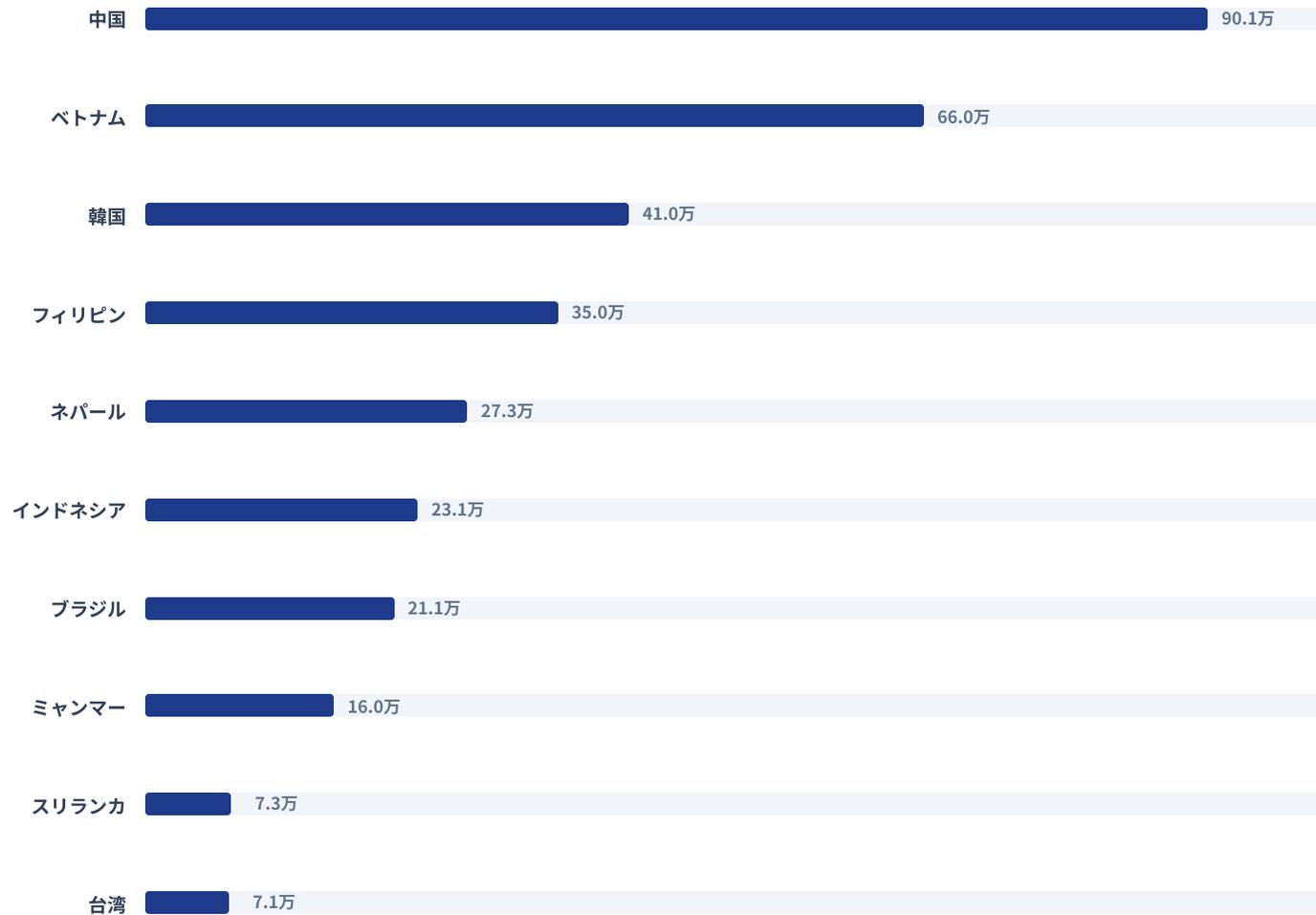
前年末比 +187,642人（過去最高を更新）

日本の総人口に占める比率

約3.2%

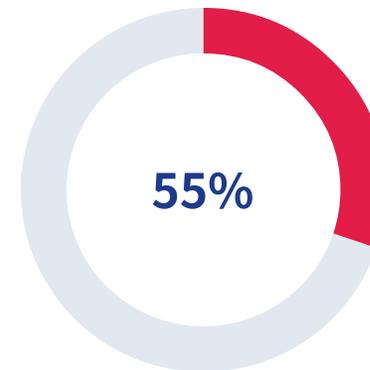
およそ「31人に1人」が外国人という割合

国籍・地域別 在留外国人数ランキング（上位10カ国）



出典：出入国在留管理庁「令和7年6月末現在における在留外国人数について」 <https://www.moj.go.jp/isa/>

年齢構成（推定）

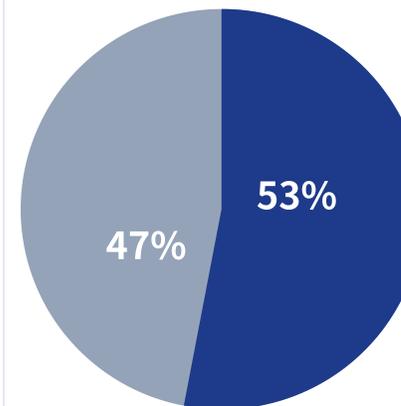


20~30代が過半数

主要ユーザー層と年齢帯が一致

出典：日本経済新聞「在留外国人とは日本の総人口の3%、過半が20~30代」 <https://www.nikkei.com/>

居住地分布（都市部集中）



主要5都府県に集中

東京・愛知・大阪・神奈川・埼玉

過半数 (53%)

出典：総務省統計局「人口推計」 <https://www.stat.go.jp/>

第2章 | アプリ選びの実態（成功に効く5要素）



外国人ユーザーの多さ 会員数関連

会員規模と出会いやすさには正の相関が確認される。
Pairs (72%)、Tinder (60%) が利用率上位。



検索機能の充実 最重要

「国籍・言語」での絞り込みは、出会いを実現するための必須行動。
95%のユーザーが実施しており、最も重要な機能要件。



安全対策 リスク回避

SNS型ロマンス詐欺の当初接触ツールとしてアプリが最多（約35%）。
本人確認・監視体制・通報機能の3要件が必須。



利用目的の一致 マッチング精度

「真剣交際」「気軽な出会い」「語学学習」など目的別選択が重要。
本調査では「恋人・真剣交際」が最多（詳細は第4章）。



言語サポート コミュニケーション

翻訳アプリ活用（20%）、ビデオ通話（15%）により距離を縮める。
これらの機能をアプリ内に内蔵しているサービスは有利。

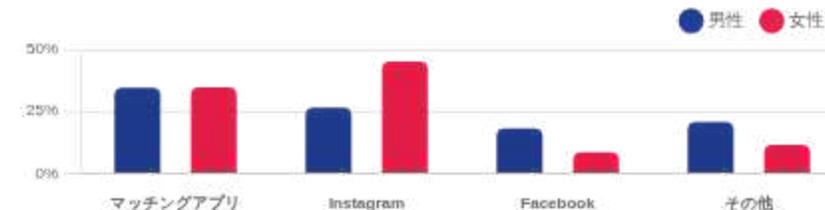
▼ 検索条件絞り込み実施率

95%

「国籍・言語」で検索条件を設定

成功者のほぼ全員が実施

⚠️ ロマンス詐欺の接触ツール



マッチングアプリが男女とも最多

出典: 警察庁「令和6年11月末におけるSNS型投資・ロマンス詐欺の認知・検挙状況等について」
<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/>

AE 言語サポート活用状況

20%

翻訳アプリ活用

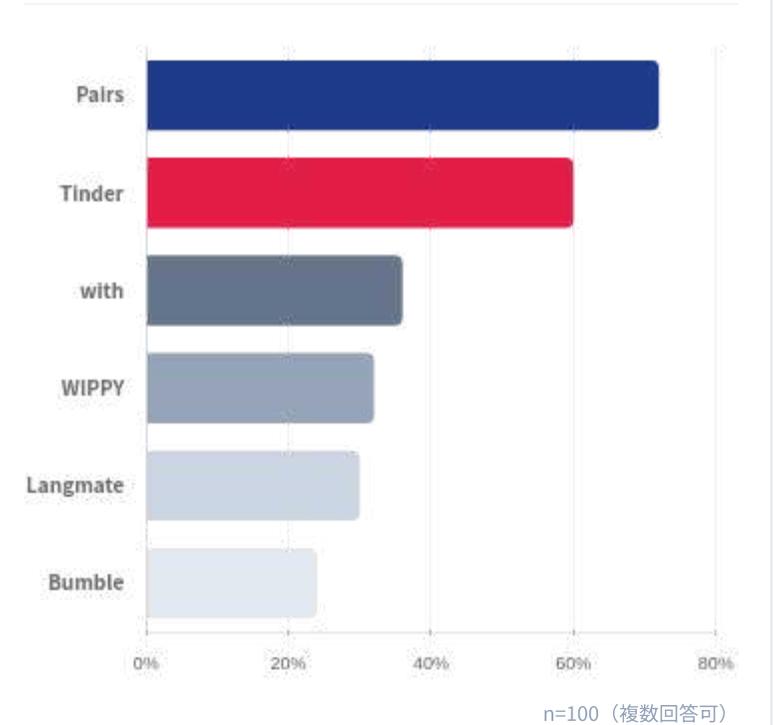
15%

ビデオ通話利用

第3章 | アプリ別利用実態（ランキングと特徴）

順位	アプリ名	利用率(N=100)	出会えた主な国籍	特徴・推奨ポイント
1	👑 WIPPY	32%	韓国(最多)	韓国発アプリで韓国人ユーザー多数。言語交換機能が充実しており出会いやすい。
2	Pairs	72%	アメリカ 韓国 中国	圧倒的な会員数。検索機能が優秀で、真剣交際を望む外国人を探しやすい。
3	with	36%	韓国 台湾 アメリカ	性格診断機能により、価値観の合うアジア系外国人とのマッチングに強み。
4	Omiai	-	全般	安全性が高く、結婚を意識した真剣な交際を求める層に支持される。
5	Tinder	60%	アメリカ 欧州系	世界的な知名度No.1。旅行者や短期滞在者も含め、欧米系ユーザーが多い。
6	Bumble	24%	イギリス 豪州 米国	女性主導のマッチング。英語圏のエリート層やビジネスマンが多い傾向。
7	tapple	-	韓国 米国 中国	20代中心。デートプラン機能などで気軽な出会いを求める層に人気。
8	Langmate	30%	全世界	語学学習特化。恋愛色は薄いが、親日家の外国人と非常に繋がりやすい。

📊 利用率（出会い実績あり）



🟢 ランキング評価基準

- 出会い実現率：**本調査における実績
- 安全性：**本人確認・監視体制の有無
- 機能性：**検索機能、翻訳機能の充実度
- 外国人比率：**アクティブユーザーの多さ

※利用率は実際の調査データに基づく。

※順位は編集部による総合評価。

第4章 | 目的別利用実態（最適アプリの使い分け）

真剣な恋愛・国際結婚

将来を見据えたパートナー探し

✓ Pairs ✓ with ✓ Omiai

市場規模（ポテンシャル）

年間約 20,000 件

出典: 厚生労働省「夫妻の国籍別にみた婚姻件数の年次推移」
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/>

真剣度が高いユーザーが多く、プロフィール項目も充実。価値観やライフスタイルのすり合わせがしやすく、結婚を見据えた交際に発展しやすい傾向です。

気軽に出会いたい

まずは会って話してみたい

✓ Tinder ✓ Bumble

即効性（本調査実績）

68 %

1ヶ月以内に出会いを達成

マッチングからのスピード感が早く、旅行中の外国人や短期滞在者も多数。「まずは友達から」「食事に行きたい」というニーズに最適です。

特定の国籍と会いたい

文化・言語圏を絞った出会い

韓国 → WIPPY 米国 → Tinder

ターゲット規模（在留人数）

中:90万 / 韓:41万 / 米:6万

国籍ごとのユーザー分布特性に合わせてアプリを使い分けるのが近道。特に韓国人との出会いは専用アプリ（WIPPY等）の利用率が顕著に高いです。

語学学習と両立したい

ランゲージエクスチェンジ

✓ Langmate ✓ HelloTalk

ユーザー意識（本調査）

62 %

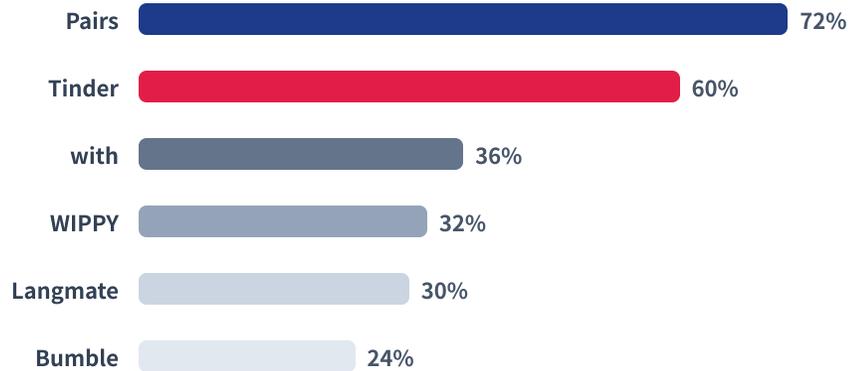
自己紹介文を英語で記載

「日本語を学びたい外国人」と「外国語を学びたい日本人」のマッチング。共通の目的があるため会話が弾みやすく、自然な交流が生まれやすいです。

第5章 | 編集部独自アンケート（主要結果）

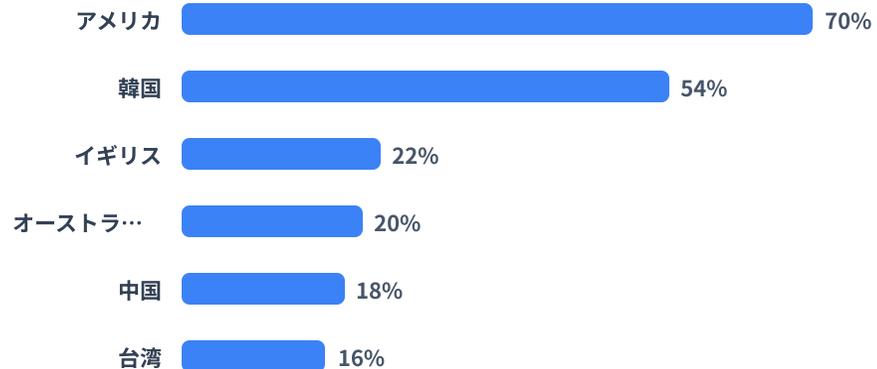
Q1 外国人と出会えたアプリ

複数回答 / n=100



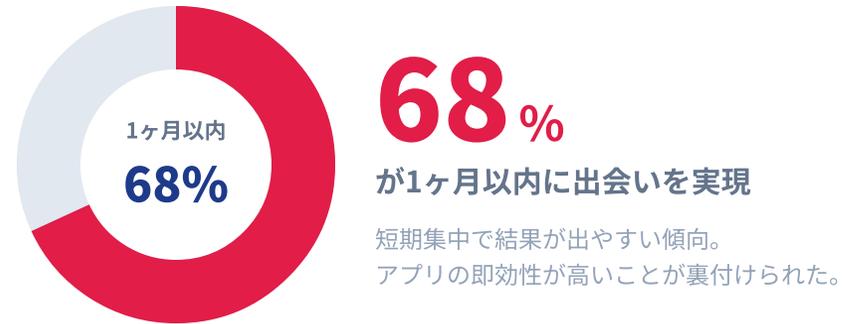
Q2 出会えた外国人の国籍

複数回答 / 上位抜粋



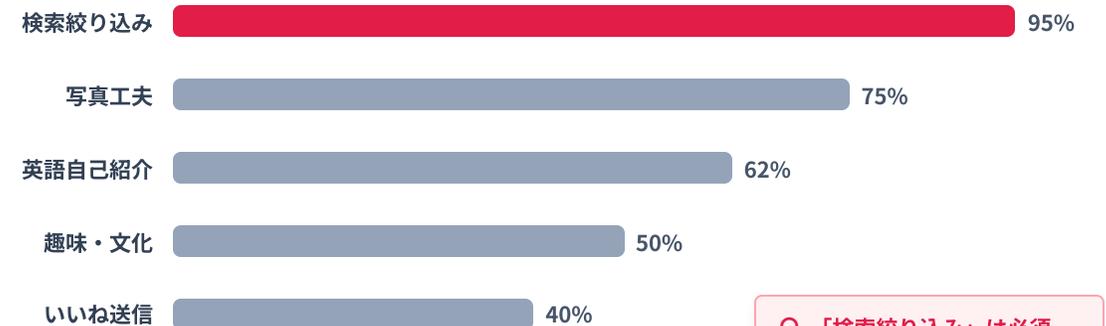
Q3 出会うまでの期間

n=100



Q4 出会うために工夫した点

複数回答 / 上位項目



Q 「検索絞り込み」は必須
95%が実施した最重要アクション



SNS型ロマンス詐欺 認知件数

3,326 件

※2024年1～11月（警察庁）



被害総額

346 億円

前年同期比 認知件数 約1.5倍に急増



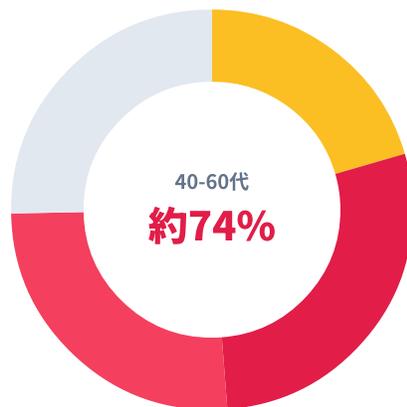
主な接触ツール

マッチングアプリが最多

男性 **34.6%**

女性 **34.8%**

被害者の年齢構成（中高年層が標的）



40-60代（約74%）が主な標的となり、経済力のある層が狙われる傾向があります。

詐欺師の詐称プロフィール傾向

自称する地域

1位 日本国内 (53.3%)

2位 東アジア (17.7%)

自称する職業

1位 投資家 (11.5%)

2位 会社員 (11.0%)

その他：会社役員(6.8%)、医療関係(3.5%)、軍関係(3.2%)など、「社会的信用の高い職業」や「資産家」を装うケースが目立つ。

安全なアプリの3要件



公的証明書による本人確認

運転免許証やパスポート等での年齢確認・本人確認が必須化されているか。



24時間365日の監視体制

不審なメッセージや画像の送信をAIと有人で常時パトロールしているか。



通報・ブロック機能の整備

怪しいユーザーを即座に運営に報告でき、関係を遮断できる機能があるか。

👍 Pairs, with, Tinder等是对应済み

Q 無料で外国人と出会える
マッチングアプリはありますか？

A. はい、可能です。基本無料のアプリが高い利用率を誇ります。

本調査における利用率実績



Q 英語が話せなくても
外国人と出会えますか？

A. 問題ありません。「翻訳」より「伝わる工夫」が重要です。

20%

翻訳アプリを活用

62%

自己紹介文を英語で記載

完璧な英語力よりも、趣味や文化の話題（50%）で共通点を作ることが近道です。

Q 日本人と結婚したい外国人と
会うにはどのアプリがおすすめ？

A. Pairs・with・Omiaiなどの国内大手アプリが推奨されます。

日本の国際結婚件数（厚労省）
年間 約20,000組

真剣交際目的のユーザーが多い国内アプリには、日本文化に馴染みがあり、定住意欲の高い外国人が集まる傾向にあります。

Q 40代・50代でも
マッチングアプリで出会えますか？

A. 検索機能で同世代を探せば可能です。ただし安全対策は必須。

✓ 年齢・目的・居住地を絞れば出会える

❗ **ロマンス詐欺被害の74.2%**
が40～60代に集中。金銭要求には絶対に応じないでください。

💡 調査からの主要示唆 (Key Insights)

3.2 在日外国人数が過去最高を更新

% 総人口の31人に1人が外国人。特に20～30代の比率が高く、マッチングアプリの主要ユーザー層と完全に合致している。

95 検索機能の活用が成功の鍵

% 出会いを実現したユーザーのほぼ全員が「国籍・言語」での絞り込みを実施。能動的な検索が出会いの必須条件。

68 1ヶ月以内に出会いを実現

% マッチングアプリの即効性は高い。特に都市部在住者においては、短期集中での出会いが十分に期待できる。

🛡️ 安全対策機能の有無が最重要

ロマンス詐欺被害者の7割以上が40～60代。この年代のユーザーは「本人確認」「監視体制」のあるアプリ選択が必須。

📌 推奨アクション (Recommended Actions)

01 目的に合わせたアプリを選択する

「なんとなく」ではなく、自分の目的に特化したアプリを選ぶことで成功率が飛躍的に向上します。

真剣交際 → Pairs/with

気軽 → Tinder/Bumble

韓国 → WIPPY

語学 → Langmate

02 安全対策の「3要件」を確認する

詐欺被害を未然に防ぐため、利用するアプリが以下の3点を満たしているか必ず確認してください。

✓ 公的証明書による本人確認

✓ 24時間監視

✓ 通報機能

03 プロフィールを「外国人向け」に最適化

完璧な英語力は不要です。翻訳アプリを活用しつつ、親しみやすさをアピールしましょう。

自己紹介文を英語併記

日本の趣味・文化を記載

笑顔の写真を設定

📄 本レポートのデータ出典 (2026年2月時点最新公表値)

● 出入国在留管理庁「令和7年6月末現在における在留外国人数について」 <https://www.moj.go.jp/isa/>

● 日本経済新聞「在留外国人とは 日本の総人口の3%、過半が20～30代」 <https://www.nikkei.com/>

● 厚生労働省「夫妻の国籍別にみた婚姻件数の年次推移」 <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/>

● 総務省統計局「人口推計」 <https://www.stat.go.jp/>

● 警察庁「令和6年11月末におけるSNS型投資・ロマンス詐欺の認知・検挙状況等について」 <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/>

● THE SINGLE編集部「独自アンケート調査」(n=100) 実施月: 2026年2月